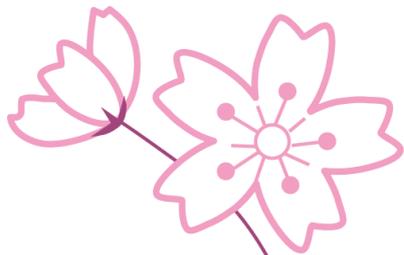


としょかんだより



2023年 4月号 No. 245

亘理町立図書館

〒989-2351 亘理町字西郷140番地

TEL (34)8700 FAX (34)8704

新年度が始まりました。みなさんと本との出会いの場として、新しい本の紹介や企画展示等を行い、ますます利用しやすい図書館を目指します。どうぞご利用ください。

映画会

日時 4月15日(土) 午後2時～
会場 悠里館3階視聴覚ホール
定員 30人 ※要申込
上映作品 「さくら、さくら
サムライ化学者高峰譲吉の生涯」 158分

入場無料

おはなし会の開催曜日が変わります

毎週水曜日に開催していたおはなし会が、4月から第1・3・5の木曜日午前11時からに変更になります。ぽっぽのおはなし会は、今までと同じ第2・4木曜日と第1土曜日の午前11時からです。

また、図書館では、こどもの読書週間(4月23日から5月12日)にあわせて、読み聞かせボランティア「ぽっぽ」と司書による「スペシャル☆おはなし会」を開催します。

多くの子どもたちが図書館や本に親しみをもってもらうために、普段とは違ったおはなし会になります。どうぞご参加ください。

☆日時 5月6日(土) 午前11時～

☆会場 2階会議室



利用状況 2023年 2月

●開館日数	...	16日	
●入館者数	...	4,669人	(1日平均 292人)
●貸出利用者数	...	2,178人	(1日平均 136人)
●貸出冊数	...	9,976冊	(1日平均 624冊)



新着案内



『浪華燃ゆ』

いとう じゅん 著
伊東 潤 著

／講談社

請求記号 イ

陽明学を究めた学者でもあり、大阪町奉行の敏腕与力でもあった大塩平八郎は、家族、門人たちをも巻き込んで、命を懸けた世直しに挑む。幕末前夜、大阪の町を焦土と化した乱のすべてを描く。

『砂の宮殿』

くさかべ よう 著
久坂部 羊 著

／KADOKAWA

請求記号 ク

外科医の才所准一は海外富裕層向けの自由診療クリニックを運営している。顧問が不審死を遂げ、医師たちの信頼関係に亀裂が走る。高額な治療費への批判も止まず…。

『魔女と過ごした七日間』

ひがしの けいご 著
東野 圭吾 著

／KADOKAWA

請求記号 ヒ

AIによる監視システムが強化された日本。指名手配犯捜しのスペシャリストだった元刑事が殺された。不思議な女性・円華に導かれ、父を亡くした少年の冒険が始まる。

『ロウ・アンド・ロウ』

むらやま ゆか 著
村山 由佳 著

／毎日新聞出版

請求記号 ム

東京の広告代理店に勤める43歳の涼子は、3歳年下で美容師の夫・孝之と結婚して13年。夫婦の日常は、一人の女性が現れたことで少しずつ形を変えていく。激しく切ない夫婦の物語。

・大きな字でわかりやすい iPhone 超入門

岩間 麻帆／著 技術評論社 007イ

・大人の1泊2日旅東北 [2023]

JTBパブリッシング 291オ

・日本の自然をいただきます ウィニフレッド・バード／著
亜紀書房 383ハ

・日本人の愛したお菓子たち 吉田 菊次郎／著

講談社 383エ

・第三次世界大戦日本はこうなる 池上 彰／著

SBクリエイティブ 392ダ

・ハチハンドブック 藤丸 篤夫／著

文一総合出版 486フ

・医者が飲まない薬 鳥集 徹／編著

宝島社 490ト

・とことん楽しむサウナの世界 松永 武／著

日本文芸社 498マ

・小屋を建てる 扶桑社

527コ

・BLUE SKY 粒木 友香里／著

イカロス出版 538ツ

・新発想の野菜づくり プティック社 626シ

・茶の湯のやきもの鑑賞入門 小田 達也／著

淡交社 751オ

・伝わる言葉。 須江 航／著 集英社 783ス

・江戸川乱歩 戸川 安宣／監修 平凡社 910エ



昭和の日～懐かしいあの頃～



4月29日の昭和の日にちなみ、昭和時代を思い出す本を集めました。近くて懐かしい昭和時代へタイムスリップ。どうぞお楽しみください。

『地図で読む昭和の日本』 今尾 恵介／著 白水社 210.7イ

『くらべる時代』 おかべ たかし／文 東京書籍 210.7オ

『サザエさんをさがして』 朝日新聞 be 編集部／編 朝日新聞社 210.7サ

『昭和史の本棚』 保阪 正康／著 幻戯書房 210.7ホ

『「思い出力」クイズ 昭和30年代編』 吉田 正幸／著 小学館 210.7ヨ

『ついこの間あった昔』 林 望／著 弘文堂 382ハ

『昭和台所なつかし図鑑』 小泉 和子／著 平凡社 383コ



『食べかた上手だった日本人』 魚柄 仁之助／著 岩波書店 383ウ

『昭和少年少女ときめき図鑑』 市橋 芳則／著 河出書房新社 384イ

『イラストで見る昭和の消えた仕事図鑑』 澤宮 優／文 原書房 384サ

『子どもの替え歌傑作集』 鳥越 信／著 平凡社 384ト

『消えた山人 昭和の伝統マタギ』 千葉 克介／著 農山漁村文化協会 384チ

『喫茶店の椅子とテーブル』 村田 龍一／著 実業之日本社 673ム

『瑠璃(ホーロー)看板』 オオタ マサオ／文・撮影 小学館 674オ

『絶滅寸前!昭和グッズカタログ』 倶楽部ひよっこ／編 辰巳出版 675ゼ

『ビールのラベル』 サッポロビール株式会社サッポロビール博物館／編著
クレオ 675ビ

『昭和を走った列車物語』 浅野 明彦／著 JTB 686ア

☆悠里館ギャラリー☆

「宮城面友会 会員作品の展示」

展示期間：4月1日（土）～30日（日）

★悠里館ギャラリーとは、悠里館と巨理駅を結ぶ連絡橋にある展示スペースです。



図書館講座 開催報告



紙芝居文化の会みやぎの佐々木博美先生による『初心者向けの紙芝居の演じ方講座』を開催しました。1人ずつ前に出て、舞台の扱い方などの練習をしました。参加者は、自分の順番がくるまで緊張していたようですが、コツを教わり上手に演じていました。



元宮城県図書館司書の萱場健之先生による古典講座『「春って曙よ！」桃尻語で読む枕草子』を開催しました。参加された方から、「昔のロマンを感じた」、「若い頃に読んで忘れていたことを思い出して、大変良かった」など感想をいただきました。



としかんカレンダー4月



日	月	火	水	木	金	土
						1 ぼっぼ ☆
2	3 休館日	4	5	6 ☆	7	8
9	10 休館日	11	12	13 ぼっぼ ☆	14	15 映画会
16	17 休館日	18	19	20 ☆	21	22
23 30	24 休館日	25	26	27 ぼっぼ ☆	28 休館日	29

☆図書館のおはなし会 … 第1・3・5 木曜日 午前11時～

☆ぼっぼのおはなし会 … 第2・4木曜日 / 第1土曜日 午前11時～

こども読書コーナーで、絵本や紙芝居の読み聞かせをしています。
スタンプが10個になると、素敵なプレゼントがもらえますよ。

★ゴールデンウィーク期間中（5月1日（月）除く）も開館しています！開館時間は、午前10時～午後5時までです。

